# CXC CDトランスポート

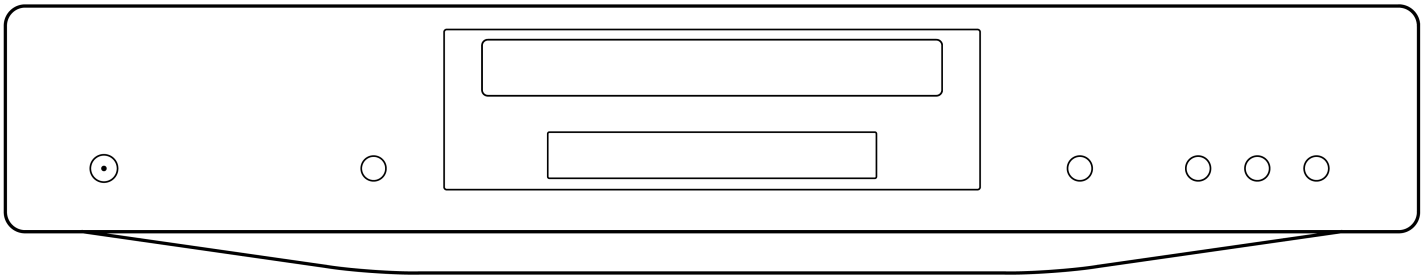
Manual Generated: 2024/03/28 - 09:52

# 目次

CXC CDトランスポート ..... 3
はじめに ..... 4
CXCに含まれるもの? ..... 5
フロントパネルコントロール ..... 6
リアパネル接続 ..... 8
リモコン ..... 9
接続 ..... 10
操作方法 ..... 14
セットアップメニュー ..... 16
コントロールバス ..... 17
トラブルシューティング ..... 18
技術仕様 ..... 19
よくある質問 ..... 20

# CXC CDトランスポート

Last updated: 6月 24, 2022 11:50. Revision #5242



ユーザーマニュアル

# はじめに

Last updated: 5月 26, 2022 09:45. Revision #5231

本ガイドは、本機を可能な限り速やかに、かつ簡単に設置し使用できるようにすることを目的に作成されました。本書に掲載の情報は印刷の時点でその正確性に万全を期していますが、継続的な向上がCambridgeAudioのポリシーということもあり、設計や仕様は予告なく変更されることがあります。

本書には、著作権により保護された占有情報が含まれます。無断複写・転載を禁じます。当該の製造者の書面による事前の許可なくして、機械や電子、またはその他のいかなる方法によっても本書の一部または全部を複製することを禁じます。商標および登録商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。

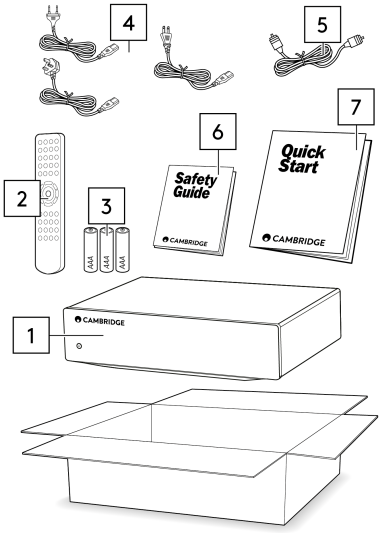
 Copyright Cambridge Audio Ltd

今後の製品、ソフトウェアアップデート、限定オファーに関する今後のニュースについては、必ず <で製品を登録してください。
https://www.cambridgeaudio.com/register

# CXCに含まれるもの?

Last updated: 6月 24, 2022 11:50. Revision #5230

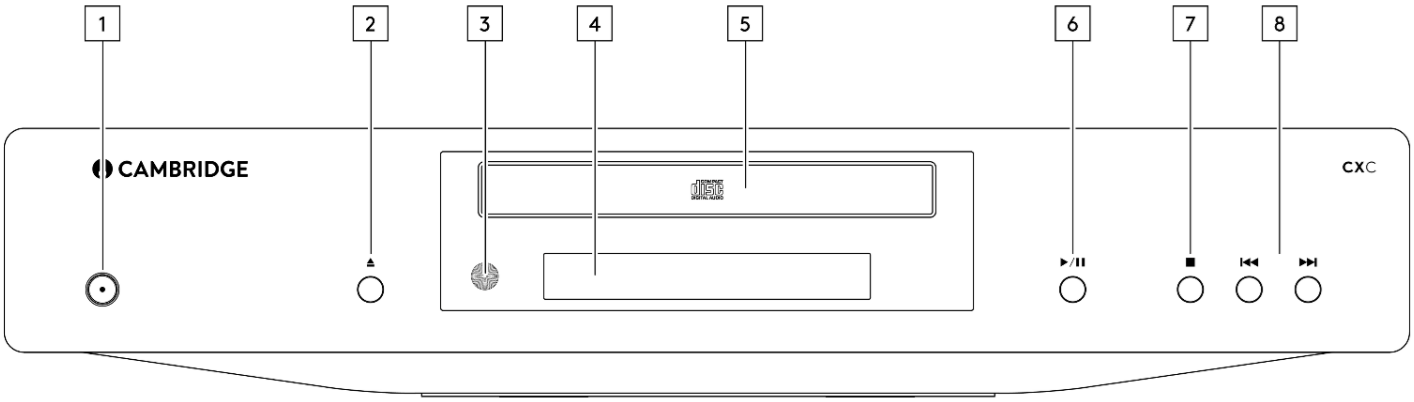
CXCのパッケージには次のものが含まれます。




1. CXC CDトランスポート
2. リモコン
3×単4電池
4. 英国の電源コード(5Aヒューズ)(CXCがどの国で購入されたかによって異なります)
EUの電源コード(5Aヒューズ)(CXCがどの国で購入されたかによって異なります)
CUの電源コード(5Aヒューズ)(CXCがどの国で購入されたかによって異なります)
5. オレンジコントロールバスケーブル
6. 安全ガイド
7. クイックスタートガイド

# フロントパネルコントロール

Last updated: 6月 13, 2022 09:22. Revision #5229




1.スタンバイ/オン - スタンバイモード（暗いLEDで表示）とオン（明るいLEDで表示）を切り替えます。CXCはAPD（Auto Power Down）を採用しており、デフォルトでは30分間使用しないと自動的にスタンバイに切り替わります。

2.開く/閉じるボタン-ＣＸＣのディスク挿入トレイを開いたり閉じたりします。

3.赤外線受信機-CXCリモコンからの赤外線コマンドを受信します。正しく動作させるためには、赤外線レシーバーとCXCリモコンの間に明確な視線がある必要があります。

4.ディスプレイ-ディスプレイは現在選択されているソースと、様々なプレイバック情報を表示します。

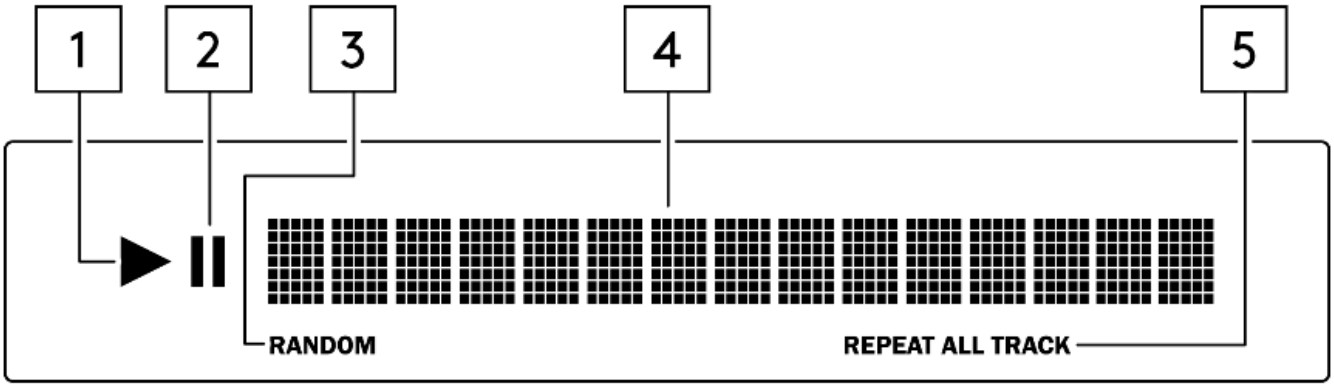
5.ディスクトレイ-コンパクトディスクの装填に使用し、開閉ボタンで操作します。

6.再生/ 一時停止ボタン –押すと、挿入されたディスクを再生/一時停止します。
注意:ディスクトレイが開いた状態でボタンを押すと、トレイが閉まります。

7.ストップボタン –CDの再生を停止します。

8.スキップ/スキャンボタン –押すと、CDトラックをスキップします。ボタンを押し続けると、現在再生中のCDトラックを前方または後方にスキャンします。スキップ / スキャンボタンは、メニューのナビゲーションにも使用できます。

表示機能




1.再生 –ディスクの再生中に点灯します。

2.一時停止 –ディスクの再生が一時停止されたことを示します。

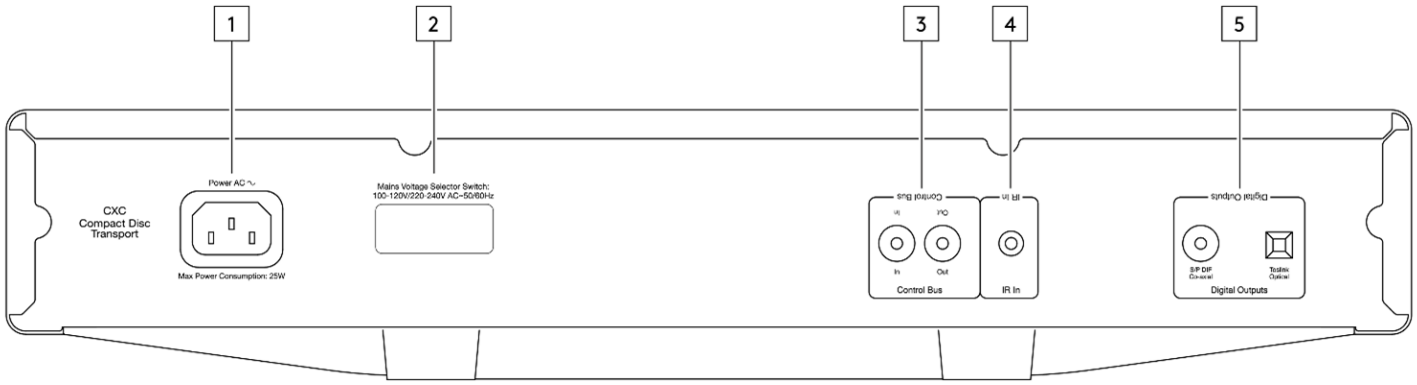
3.ディスプレイ – CDの曲数、CDの総曲数などの再生情報が表示されます。

4.ランダム–「ランダム」再生が選択されていることを示します。これは挿入されたCDの曲順をランダムに再生します。

5.全曲/トラックをリピート–「全曲をリピート」を選択すると点灯し、CD全体が繰り返されることを示し、または「トラックのリピート」を選択すると点灯します。

# リアパネル接続

Last updated: 6月 8, 2022 01:16. Revision #5228




1.AC電源ソケット-CDプレイヤーへの全ての接続が完了したら、AC電源ケーブルを適切な電源ソケットに差込、電源を入れます。これでCDプレイヤーは準備完了です。

2.主電源電圧切替スイッチ-CXC主電源電圧を115Vと230Vの間で切り替えます。

注意:Cambridge Audio専門技術者のみが使用のこと。

3.コントロールバス-接続されている他のCXシリーズ製品との間で電源コマンドとボリューム・コマンドを送受信するために使用されるRCAソケット。コントロールバスの詳細については、「コントロールバス」セクションを参照してください。

4.IRイン- IRリピータまたはカスタムインストールシステムからの変調されたIRコマンドをアンプで受信できるようにします。IR入力ソケットで受信したコマンドは、コントロールバスからループアウトされません。
注意:IR入力は電力を供給しないため、この入力に接続されているデバイスには独自の電源が必要です。

5.デジタル出力-CXCには 2 つのデジタル出力があります。短距離で高品位な転送が可能なTOSLINK光1系統、長距離接続が可能なS/P DIF同軸1系統を搭載。

S/P DIFで最良の結果を得るには、高品質の75ΩデジタルRCAインターコネクトケーブル（通常のオーディオ用に設計されたものではありません）を使用してください。

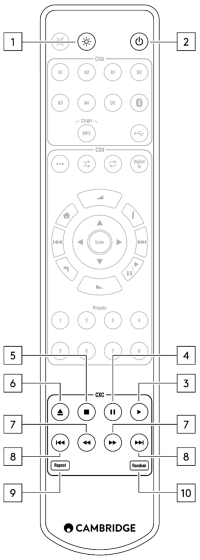
TOSLINK経由では、オーディオ用に設計された高品質の光ファイバーケーブルを使用してください。

# リモコン

Last updated: 6月 15, 2022 08:09. Revision #5227

CXCには、フロントパネルの制御機能を複製し、他のCXシリーズ製品を制御できるリモコンハンドセットが付属しています。リモコンは付属の3A電池を入れて、お使いください。

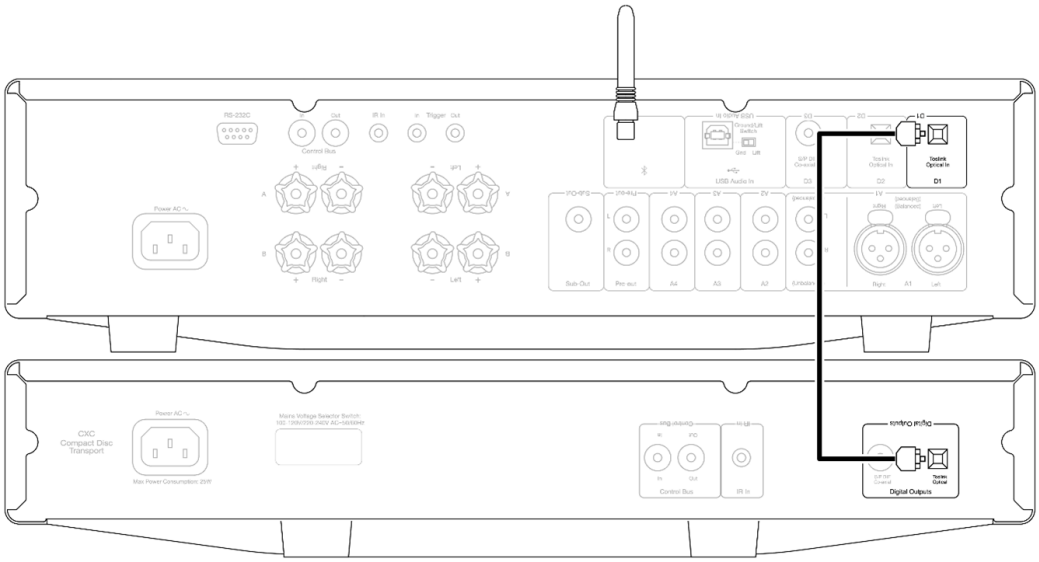
1.明るさ - CXCディスプレイのバックライトを3つの明度設定から切り替えます。明るい、薄暗い、オフ。
2.スタンバイ/オン-ユニットをオンと低電力スタンバイモード間で切り替えます。
3.再生-押して取り込まれたCDを再生します。
4.一時停止-押してCDの再生を一時停止します。
5.停止-押してCDの再生を停止します。
6.開く/閉じるボタン-ＣＸＣのディスク挿入トレイを開いたり閉じたりします。
7.スキャン-長押しすると、対象のトラックをスキャンすることができます。スキャン速度を上げるには、7秒間押し続けます。早送り（次のトラックに進む）には右のボタンを、巻き戻し（前のトラックに戻る）には左のボタンを押します。
8.スキップ-左ボタンを押すと、前のトラックに戻り、右ボタンを押すと、次のトラックに進みます。
9.リピート-CDの全体をリピートする「全てをリピート」するには、1回押します。特定の曲をリピートするには、曲の再生中に2回押します。
10.ランダム-押すと、CDトラックをランダムな順番で再生します。
注意：「リピート」と「ランダム」ボタンは、ディスプレイのバックライトが「明るい」または「薄暗い」モードであるときのみ機能します。「オフ」に設定されている場合、機能は応答しません。
リモコンが機能しない場合は、電池の有効期限が切れていないこと、およびフロントパネルのIRレシーバーを遮るものが何もないことを確認してください。



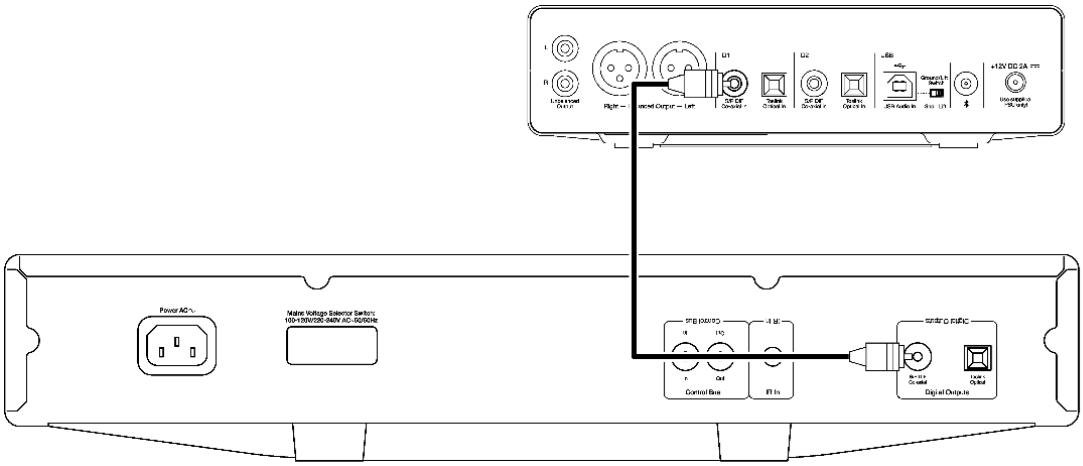
# 接続

Last updated: 6月 15, 2022 08:11. Revision #5226

CXA81とのCXC接続は、TOSLINK光で行います。



DacMagic 200MとS/P DIF CoaxialでCXC接続。



## 最初のセットアップ

1. CXCを選択したDAC、統合アンプおよびネットワークストリーマーのデジタル入力に接続してください。短距離での高品質な転送には、TOSLINK光出力をご利用ください。長距離での接続には、S/PDIF同軸出力をご利用ください。

2. DAC、統合アンプ、ネットワークストリーマーの出力とスピーカーの接続が安全であることを確認してください。

3. CXCを主ソケットに付属の電源コードを使って接続してください。

4. ユニットの電源を入れて、ディスクトレイを開けて、CDを挿入してください。

ユニットの電源が入らない場合、以下のステップに従ってください。

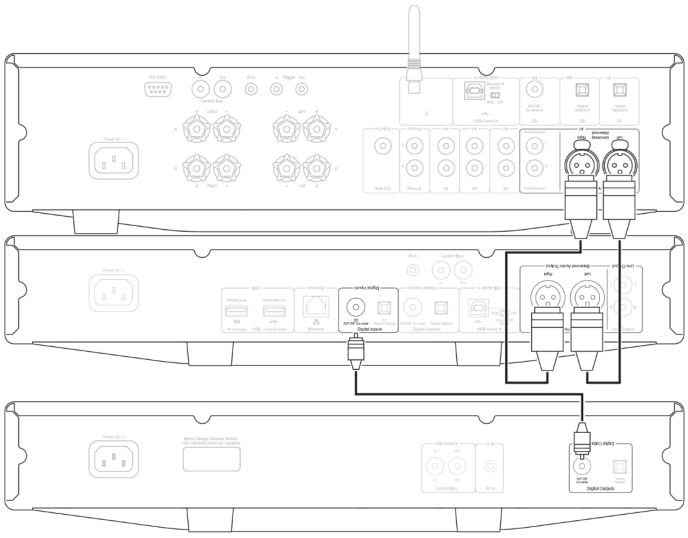
1. 付属の電源コードがCXC背面の電源アダプターソケット安全に接続されていることを確認してください。

2. PSUが主なソケットに安全に接続されていて、ソケットの電源が入っていることを確認してください。

スピーカーからノイズが発生する場合は、すべてのケーブル接続が確実に行われていることを確認してください。

## CXシリーズ機材の接続

CXA81と並んで、CXCとCXN V2がS/P DIFで接続されています。



CXN V2、CXA61/81ともに、サウンドプロファイルの異なる高品位な内蔵DACを使用しています。CXC、CXN V2、CXA61/81の接続を試行して、お好みのものを選択してください。

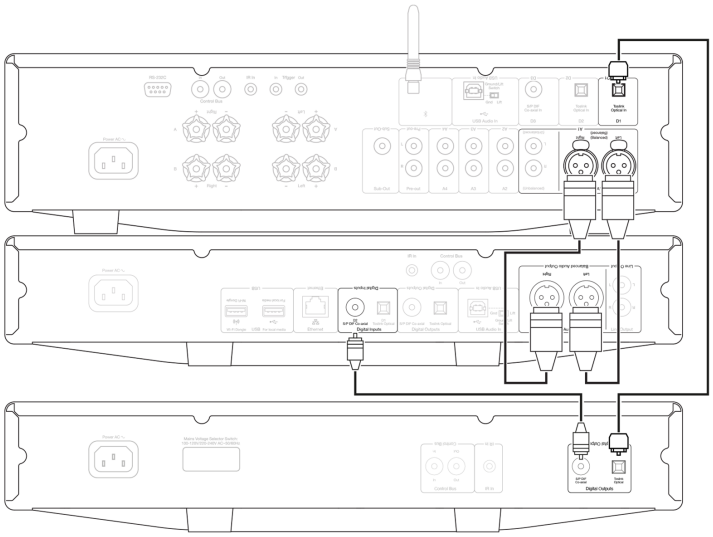
CXN V2およびCXA61/81とCXCをCXN V2の内蔵DACを用いて接続する場合。

1. CXCとCXN V2のデジタル入力のいずれかを、短い接続ではS/P DIF、長い接続ではTOSLINKオプティカルで接続してください。
2. CXN V2出力をCXA61/81のアナログ入力のいずれかにバランスXLR（CXA81のみ）またはアンバランスRCAで接続してください。
3. これで、CXN V2のオーディオソースとしてCXCを選択し、高音質なCD再生が可能になります。

また、S/P DIF入力、またはTOSLINK光入力を使用して、CXCをCXA61/81に直接接続することもできます。このとき、CXA61/81の内蔵DACを使用します。

CXCのデジタル出力は同時にアクティブになるため、CXN V2とCXA61/81の両方にCXCを直接接続し、2つのリスニング体験を同時に行うことも可能です。

CXA81と並んで、CXCとCXN V2がS/P DIFで接続されています。



上記の構成で、CXCがCXN V2の内蔵DACを使用するか、CXAの内蔵DACを使用するかを選択することができます。

注意:CXA61/81、DacMagic 200MをTOSLINKで接続する場合は、D1入力を使用すると最適なパフォーマンスが得られます。または、「D2」入力を使用する場合は、「TVモード」が無効になっていることを確認してください。

# 操作方法

Last updated: 6月 14, 2022 12:47. Revision #5225




## CXCは以下を再生するためのみに設計されています。

- コンパクトディスク、
- 録音可能CD（CD-R）
- 上記の識別ロゴの付いた再書き込み可能CD（CD-RW）

注意:再生するCD-R/CD-RWには、適切な曲目が含まれている必要があります。

CXCは音楽再生用に設計されたCD-DAフォーマットで記録されたディスクのみ再生できます。本機では、MP3ファイルやWMAファイルを搭載したPC用のCD-ROMなど、他のデータが入ったディスクを再生しないでください。

## ディスクをセットする/ 取り出す

1. フロントパネルおよびリモコンを使用して、「開/閉」ボタンを押してCXCディスクトレイを開いてください。
2. ディスクトレイが完全に開いてから、ラベル面を上にしてディスクをトレイにそっとセットします。
3. ディスクトレイを閉じるには、開閉ボタンをもう一度押します。トレイが完全に閉まると、CXCはディスクを読み取り、コンテンツ情報を表示します。
4. ディスクトレイは、再生中にフロントパネルの「開閉ボタン」またはリモコンの「開閉ボタン」でいつでも開くことができます。トレイが完全に開いてから、ディスクを取り出してください。

## 重要な情報

- 機材が損傷する可能性があるので、ディスクトレイにはコンパクトディスク以外挿入しないでください。
- 開閉時にトレイを手で引っ張ったり、押したりしないでください。
- 機器の中にちりやほこりが入り込まないように、ディスクトレイは常時閉めたままの状態にしてください。
- 読み込みしようとしているコンパクトディスクが、酷く損傷していたり汚れている場合、プレイヤーは読み込みまたは再生が出来ない場合があります。
- いかなる時も複数のディスクを同時に読み込みしないでください。

## 普通のディスクを再生する

1. CXCとアンプを切り替えます。CXCに接続されたアンプの入力を選択します。音量が最小に設定されていることを確認してください。
2. 上記の読み込み手順で、ディスクトレイにディスクをセットする。
3. CXCが挿入されたディスクの読み込みに成功したら、フロントパネルまたはリモコンの「再生」ボタンを押して、再生を開始してください。
4. CDの最後のトラックの再生が終わると、ディスプレイは曲目の表示（TOC）に戻ります。
5. 任意の時点でディスクを停止するには、停止ボタンを押します。ディスクを一時停止するには、「一時停止」ボタンを押してください。再生ボタンをもう一度押すと、再生が再開します。

## 再生中に特定のトラックを探す

1. 前方の「スキップ/スキャン」ボタンを短く1回押すと、CDの次の曲の冒頭に移動します。必要に応じてそれを繰り返してください。
2. 逆方向の「スキップ/スキャン」ボタンを短く1回押すと、前の曲の先頭に戻ることができます。

## 再生が停止中に特定のトラックを探す

1. 前方の「スキップ/スキャン」ボタンを短く1回押すと、CDの次の曲の冒頭に移動します。必要に応じてそれを繰り返してください。
2. 逆方向の「スキップ/スキャン」ボタンを短く1回押すと、前の曲の先頭に戻ることができます。

3. 「スキップ/スキャン」ボタンを押し続けると、トラックを相対的な方向に高速でスクロールします。
4. 「再生」ボタンを押すと、選択したトラックから再生を開始します。

### ディスクやトラックを繰り返す

1. CXCにディスクをセットしたら、リモコンの「リピート」ボタンを1回押し、「再生」を押すと、ディスク全体をリピート再生することができます。機能をオフにするまで、CXCのディスプレイに「全曲をリピート」が表示されます。
2. リモコンの「リピート」ボタンを2回押して、「再生」を押すことで現在のトラックのリピート再生をします。機能をオフにするまで、CXCのディスプレイに「全曲をリピート」が表示されます。
3. リピート機能をオフにするには、再生前または再生中に「リピート」ボタンをもう一度押します。

### トラックをランダム再生する

1. CXCにディスクをセットしたら、リモコンの「ランダム再生」ボタンを押します。「ランダム」がディスプレイに表示されます。
2. 「再生」ボタンを押します。これでCXCはディスク上のすべてのトラックをランダム再生します。
3. また、再生中にRandomボタンを押してもその後のトラックをランダム再生することができます。

注意:「トラックを繰り返す」が選択されているときに「ランダム」モードを選択すると、「トラックを繰り返す」モードが自動的にキャンセルされます。

# セットアップメニュー

Last updated: 6月 14, 2022 12:50. Revision #5224

CXCセットアップメニューは、自動再生、自動電源オフ ( APD ) 機能に関連する設定の調整をすることが出来ます。

注意:セットアップメニューは、ディスクプレイバックの間にはアクセスが出来ません。

## セットアップメニューの使用

1. CXCのフロントパネル上で、「ストップ」ボタンを5秒間押し続けてください。これによりセットアップメニューが開かれます。
2. スキップ / スキャン ボタンを使用してメニューをスクロールします。
3. 「再生」ボタンを使用して、サブメニューを開き、オプションを選択します。
4. サブメニューを閉じて、「ストップ」ボタンを押します。

自動再生設定　-この設定はセットアップメニュー内で有効にでき、CXCで挿入されたディスクを「再生」ボタンを押すことなく再生することができます。

自動電源オフ-CXCはデフォルトでAPDが30分に設定されており、30分間使用しないとスタンバイに切り替わります。この機能は完全にオフにするか、セットアップメニューで30分、60分、120分の間で時間を変更することができます。

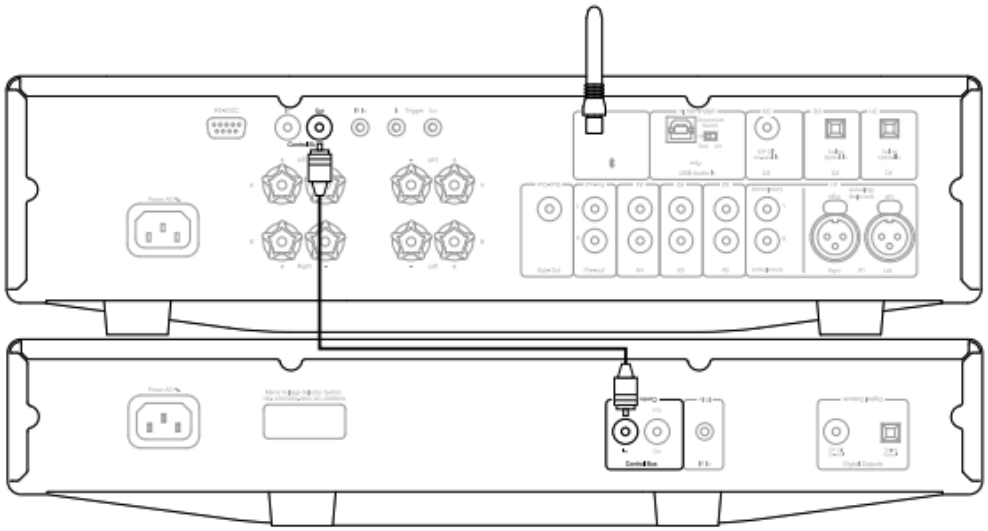
# コントロールバス

Last updated: 6月 13, 2022 09:32. Revision #5223

## CXCとCXA61/81のコントロールバスの接続

CXCとCXA61/81を付属のオレンジ色のコントロールバスケーブルで接続すると、機器の電源が同時に切れるようになり、電源が入るようになります。

CXCコントロールバス出力をCXC入力に接続します。



注意:CXCとCXAはすべて自動電源オフ(APD)機能を備えています。APDが有効で、デバイスの1つがオンになっているが非アクティブの場合、選択したAPD時間が経過すると、デバイスは自動的に電源が切れます。これにより、コントロールバス接続のために、接続されている他のすべてのデバイスがオフになります。

デバイスが自動的にスタンバイ状態にならないようにするには、各デバイスで APD 機能を無効にすることをお勧めします。

# トラブルシューティング

Last updated: 6月 15, 2022 08:14. Revision #5232

電源が入らない
 電源コードが機器本体にしっかりと差し込まれていることを確認してください。
 電源プラグが壁のコンセントにしっかりと差し込まれており、電源スイッチが入っていることを確認してください。
 メインプラグまたはアダプターのヒューズを確認してください。

プレイヤーがディスクを読み込まない。
 ディスクが裏表、逆になっていないことを確認してください。
 ディスクに傷が多かったり、ディスクが汚れていたりしないことを確認していください。

音が出ない
 アンプが正しく設定されていることを確認してください。
 インターコネクトが正しく挿入されていることを確認してください。

音が飛ぶ
 ディスクに傷が多かったり、ディスクが汚れていたりしないことを確認していください。
 プレイヤーが固く平な面に設置されており、振動しないことを確認してください。

スピーカーからハムノイズが聞こえる
 すべてのケーブルがしっかり接続されていることを確認してください。

リモコンが機能しない
 電池が切れていないかを確認してください。
 リモートセンサーを塞いでいるものがないかを確認してください。

よくある質問や、技術的なアドバイス、CXCを最大限に活用するための情報は、Cambridge Audioのウェブサイトにあるサポートページ：www.cambridgeaudio.com/supportをご覧ください。

# 技術仕様

Last updated: 6月 8, 2022 01:16. Revision #5233

合計相関ジッター:
<140pS

S/PDIF、TOSLINKの光出力インピーダンス
<75Ω

デジタルオーディオ出力:
S/PDIF同軸およびTOSLINK光ファイバー

最大消費電力:
25W

スタンバイ時電力消費：
<0.5W

ディメンション(H x W x D)
85 x 430 x 315mm 

質量：
4.3kg (10.3lbs).

# よくある質問

Last updated: 6月 8, 2022 01:16. Revision #5222

## CXC上でどうやって SACDまたは MP3/WMA ディスクをプレイできますか？

SACD、MP3またはWMAディスクはCXC上では再生出来ません。CXCはAzurCDプレーヤーと同じS3サーボを使用し、CD再生のみに最適化されています。

## なぜCXCはアナログオーディオ出力がないのですか？

「通常の」CDプレイヤーでは、CDのデジタル情報はCDプレイヤー内でDAC（デジタルからアナログへの変換器）を通して読み込まれます。その結果得られるアナログ信号は、通常RCA接続でアンプに出力されます。

CXCはCDトランスポートです。つまり、CXCはCDを再生し、CDディスクからデジタル情報を取り出し、S/PDIF CoaxialまたはToslink接続でデジタル出力するのです。

CXシリーズアンプ（CXA61/81）には、高品質のESS Sabre DACを使用していますので、CDトランスポートからデジタル信号を出力し、アンプ内でデジタル-アナログ変換を行うことをお勧めします。